



Enriching lives through innovation

Araldite Structural Adhesives Technical Information

アラルダイト® ラピッド

特徴

- 常温急速硬化(20分で初期強度発現)
- せん断・剥離接着強度が高い
- 金属、セラミック、ゴム、硬質プラスチック等
- 種々の被着体に対する幅広い接着性

未硬化物の物性

	主剤	硬化剤
外観	こはく色	淡黄色
粘度 (mPas)	25,000-45,000	20,000-40,000
密度(g/ml)	1.16-1.18	1.15-1.18

混合物物性

配合比	主剤/硬化剤
重量比	100:100
容量比	100:100
混合物粘度(mPa s)	約 25,000-35,000
混合物密度(g/ml)	1.18
可使時間(25°C, 100g)	4 分
混合物の外観	淡黄色(硬化温度等により赤みをおびる事がありますが異常ではありません。)

硬化条件(一定の接着強度に達する時間)

温度	10°C	15 °C	23 °C	40 °C	60 °C	100 °C
> 1N/mm ²	35 分	20 分	20 分	5 分	2 分	<1 分
>10N/mm ²	2 時間	70 分	61 分	25 分	10 分	2 分

接着強度はシングルオーバーラップの引張せん断接着強度(接着面: 12.5x25mm)

1N/mm²は取扱い可能強度



Enriching lives through innovation

Araldite Structural Adhesives Technical Information

各温度における接着強度

硬化時間 23°C × 7日 接着強度(N/mm²)

-40°C	10
-20°C	10
0°C	10
20°C	16
40°C	19
60°C	7
80°C	4
100°C	3

各種の被着体に対する接着強度

硬化時間 40°C × 16時間
23°Cにて測定

各種金属に対する接着強度(N/mm²)

アルミニウム(L165)	18
鉄(37/11)	20
ステンレスV4A	28
銅	19
真ちゅう	21



Enriching lives through innovation

Araldite Structural Adhesives Technical Information

環境暴露後の接着強度

アルミニウム試験片を使用

硬化時間 40°C × 16時間

初期強度 18N/mm²

暴露条件	30日後の接着強度 (N/mm ²)	60日後の接着強度 (N/mm ²)	90日後の接着強度 (N/mm ²)
耐湿40°C 95% RH	24	21	17
乾熱 70°C	35	33	35
水浸漬 23°C	19	7	2
水浸漬 60°C	12	12	11
水浸漬 90°C	-	-	6
潤滑油浸漬 23°C	-	-	17
パラフィン23°C	-	-	16
ガソリン23°C	-	-	17
酢酸エチル23°C	-	-	15
キシレン23°C	-	-	17
10%酢酸23°C	-	-	15